



京都総合福祉協会 6月トピックス

今月の作品：洛西ふれあいの里授産園
ご利用者作品「ネコ」



庭の草木の成長に手入れが間に合わず、うっそうとしていた樹木の剪定と雑草の刈り取りをしてもらいました。さらに整備して駐車場としても活用できればと考えています。

大原野の杜

5月から6月にかけて、コロナやノロのウイルス感染が広がり、ご利用者さん、世話人さん、職員が罹患しました。

グループホームの感染対策の難しさを改めて実感するとともに、今後の対策につなげていきたいと思ひます。

グループホーム北部



夏を感じるメニューとして京都らしい鱧の落としが給食で出ました。梅肉と酢味噌どちらの味も大好評でした。

療護園



6月2日レクリエーションでBBQ大会をしました。場所は新鮮激安市場麩屋町店 京都マルシェ。室内のBBQ会場で天候を気にせずにおいしいお肉をみんなで味わいました。貸し切りでアットホームな中、わいわいがやがやと楽しい時間を過ごせました。

グループホーム西部



6月の「すいーつクラブ」は、抹茶ゼリーと水無月を作りました。栄養士さんとレシピ作りから相談、作る楽しみだけでなく、食べる楽しみも十分に味わっています。

更生園



毎年恒例となりました「まいふえいばりっと展」開催しました。たくさんの方に来場していただき、ありがとうございました。

コスモス



栄養士の力を貸りて、鉄板焼きパーティをしました。広島風お好み焼き・焼きそば・ローストビーフと盛りだくさんのメニューに利用者・職員共に大興奮でした。

洛西デイサービスセンター



Caféはなみずきさんの北山杉スペースで、授産園ご利用者作品の展示・販売を始めました！ぜひ、ご覧ください！

授産園



玉ねぎの収穫、販売が終了しました。お買い上げいただいたみなさま、ありがとうございました！

すずかけ



「さくさく工房」店内のお買い物が便利になりました！現金以外の決済はレジスタッフにお声かけください！！

紫野授産所



カフェはなみずきでは、「おこさまプレート」が近々登場します！！メインとおかず、3種の中から自分で好きなものを選んでいただけます！

花水木



桂授産園の花壇の土壌改良と水害への備えを兼ね、土嚢作りをしました！また桂授産園の近くには大きな川があることなぞ水害時の避難訓練も実施しています。またブログ等にも順次アップします。

桂授産園

毎月、グループ活動で外出をしており、6月は23日に宇治の源氏物語ミュージアムに行きました。

ミュージアムのオリジナルアニメを視聴したり、アンケートに答え、ポストカードをもらったり、性格診断をやってみたり、それぞれ、楽しんでおられた様子。

来月はミシガンクルーズに行く予定。

鷹峯居宅支援センター



6月は定着セミナーで阪急高槻市駅近くの安満遺跡公園に行ってきました。23名の一般企業で働いている登録者が参加して下さりました。スタンプラリーをしながらポイントを周り、職員も含めリフレッシュできました。

就業・生活支援センター

【7月ヘルパー研修】

毎月、居宅支援センター合同でヘルパー研修を行っています。

7月は「救急法」をテーマに、消防署にて救命講習を受けます。心肺蘇生法など実技を通して復習していきたいと思います。

檜原居宅支援センター



西院包括圏域でつながる取組企画会議のネットワークに参加しています。5/26(日)母子生活支援施設において、お話しできる場×朝ごはんのイベント企画で「わくわくあさごはん」を開催。親子連れや高齢の方など10数名が参加。おにぎりとお味噌汁を味わいながら、朝のひとときを、わいわいと賑やかに過ごすことができました。

地域生活支援センターうきょう

6月8日(金)、6月9日(土)の二日間に渡り、発達障害者支援センターの全国連絡協議会が開催されました。今年度は京都市が主催地となっておりこの1ヶ月は、担当となった職員が通常業務に加えて準備に追われる日々でした。大会には200名を超える参加者を迎え、発達障害者支援センターの在り方、コアバリューについて発表やシンポジウムが実施されました。全国のセンターの取り組みから多くの前向きな刺激をもらい、改めて自分たちの支援を振り返る良い機会となりました。この4月～組織改編に伴い、所管が京都市こころの健康増進センターへ移ったこともあり、大会ではこころの健康増進センターから司会を務めて頂きました。参加者の方々からも良い評価を頂き、ホッとしているところです。

発達障害者支援センターかがやき



通所先で作っているクッキーを食べて欲しい！と1年以上前からお話下さるものの、ご自身は作成に携わっておられませんでしたが、「今回は自分も作るに関わった」との連絡がありましたので購入し、職員みんなでおいしく頂きました。

地域生活支援センターらくさい



きらきら園では25年間ひとりの調理師の方が給食を作ってくさっています。経管栄養の子どもにも偏食の子どもにも長年対応し、近年は言語聴覚士による「摂食相談」の食事提供もあり、連携して新たな調理法にもチャレンジしています。「食べられたよ!」「おかわりしたよ!」が何よりうれしいねと、話しています。

きらきら園

北山ふれあいセンター3階にはベランダがあり、ご利用者の歩行練習の場としても活用しています。あるご利用者との歩行練習中、その方が疎開をしていた小学校5年生の時の話を伺いました。ちょうど6月くらいの時期に先生から大豆を2粒ずつ配られ、それらの大豆を川の脇に植えて秋には収穫しようということになりました。女子は言われた通り全員植えたのに対して男子は植えずに食べてしまいました。その話にはまだ続きがあるのですが、長く生きてこられた方の言葉には重みがあり、覚えておきたいと思うことがよくあります。

通所介護事業所 向日葵

5月の連休が明けて再スタートでしたが、子どもさんたちは保育所で胃腸風邪が流行して、すぎのこ教室も体調不良でお休みが多かったです。

すぎのこ教室での嬉しいエピソード。なかなかトイレに入ることすら難しかった子どもさんが、自宅でも、保育所でも、外出先でも急にできるようになりました。お母さんは1年くらい前からいろいろ試しておられて、面接でもいつも話題にあがっていました。お母さんは、「できるようになるまで時間がかかるのがわかった。タイミングもあったのかな」とお話しされて、一緒に喜びあいました。

すぎのこ教室

デイサービスへの通所がお休みがちで外出が減っている利用者様のお宅に訪問させていただきました。「もうすぐ梅雨ですね」と話をふりますと、「昔は下鴨でも疎水の近くでホタルを見たけど、今はどうだろう…」と言われていました。写真撮影がご趣味なので「近くでホタルの写真が撮りに行けるといいですね」とお伝えしました。今でも市内でホタルが見れるのでしょうか?ご存じの方がおられたら教えてくださいね。

居宅介護支援事業所 向日葵

子どもたちは夏に向けて絵具遊び(指絵具、全身ぬたくり)や寒天遊びなどの感触遊びに挑戦中です。体ごとダイナミックに楽しむ子もいれば、ドキドキしてしまう子もいたり、様々です。最初は、直接手でさわれない子どもだんだんと興味が出てきて、近寄ったり、筆などでさわったりする姿が見られるようになるなど、それぞれのペースで楽しむ姿が見られました。

ポッポ



北山ふれあいセンターの玄関の胡蝶蘭が咲きました!地域のフラワーアレンジメントの先生にもご協力いただきました(*^^*)

事務局

